

CAST COMMENTS

- Q1 アニメでのアフレコが終了しての感想をいただけますでしょうか。ゲームでの収録と比較して改めて感じたことなどをお願いいたします。
- Q2 ご自身が演じられるキャラクターの注目してほしいポイントをお聞かせください。
- Q3 TVアニメ『幕末Rock』をご覧になる方々へメッセージをお願いします。

安元洋貴(井伊直弼役)

- A1 ゲームの時は一人旅。でもアニメは人と絡める。自ずと作品の体温があがりますね。楽しいですよ。
- A2 ネタバレの塊みたいなキャラなのでまったく語れませんが(笑)、少しずつ露呈するであろう彼のドラマにも注目してください。
- A3 とんでもない作品です。すげー祭です。一緒にノってください。

斎賀みつき(徳川慶喜役)

- A1 何よりも動きまくり喋りまくる幕末Rockのキャラクターたちに会えたことが嬉しく楽しかったです。ゲームよりもさらにハジけたものになりそうですね!
- A2 謎の美少年(笑)なので、ちょいちょいお目見えすると思います。
- A3 ぜひ特殊な(笑)幕末をお楽しみいただけたらと! 幕末Rockの世界で一緒に暴れまくりましょう!!



Play! Back!! Rock!!!

明かされる陰謀 訪れる刺客

大きく動き出した物語! 第5〜8話を総復習!!



近藤と松陰を失いながらも、新たな仲間と巡り会えた龍馬たちが、今この彼らが歌うRockに迷いはない。自由のままに突き進む龍馬たちのRockが、世界に響き渡る日もそう遠くないはずだ。

沖田総司の彦根雷舞(ライブ)と新選組の御前試合(ロイヤルコンサート)で明らかになった、民の心を支配する天歌(ヘブンズソング)の恐るべき力。井伊が自論を泰平化(ピースフル)は龍馬たちだけでなく、土方と沖田にも大きな絶望をもたらした。井伊の呪詛に陥れた沖田を救うべく、近藤がその命を落としたのだ。

さらに幕府のえげつないやり方が龍馬たちを襲う。井伊は龍馬や高杉、桂の恩師である吉田松陰を操り、天歌の歌い手として舞台(ステージ)に立たせたのだ。しかし、土方と沖田が龍馬たちに合流し、ともにRockを歌うことで松陰に対抗。松陰の心を見事に浄化させるが、そのまま彼は昇天してしまう。

連載小説

幕末Rock

Another Track

Track 05: Hijizō (Toshizo)

著: 広田光毅

今まで近藤さんのもと、愛護(アイドル)として天歌(ヘブンズソング)一筋にやってきた俺と沖田が、こともあろうにRockを……それも、幕府の意向を解さぬ愚か者と思っていたあの、坂本たちとともにやることになるのは、人の運命(さだめ)とは分らないものだ。

ちなみに俺は「さだめ」というフレーズが好きだ。「さだめ」は「運命」とも「定め」ともとれる。「定め」すなわち「法度」……規則は良い。己を厳しく律することで心身ともに、人を成長させる。

今、俺を日々悩ませているのは、総司のことだ。俺はともかく、あのマイペースな総司が坂本や高杉、桂と上手くやっていけるだろうか? 俺が元新選組副長として、4人の間を取り持ってやらねばならぬ……

超絶頂名言録

【第5回】高杉晋作

最高のRockでおまえら全員、昇天させてやるぜ

——高杉さんにとっての龍馬、桂はどんな人物ですか?

龍馬はバカだな。とびっきりの大バカ野郎だ! ありゃ一生直らねえな! 桂さんは、少々危なっかしいところはあがるが、音楽の知識や技術はオレ様以上! いつも頼りにしてるぜ。

——2人とのセッションはいかがですか?

だんだん形になってきた気がするぜ……魂の共鳴だな。オレ様たちはRockで1つの魂(ソウル)となる、それこそが、松陰先生の理想だったからな。見ていてください! 松陰先生!

——土方、沖田との関係も大きくかわりました。現在の彼らの印象は? 沖田の野郎は、何かと難癖つけてきやがるし、土方は土方で相変わらずカッチカチの堅物で印象はそう簡単に変わらねえな。まあ、なんだ、

か?今の俺は?

「見てくださいよ、これ。桂くんが作ってくれたんですよ。折り畳み式ウイング。背中に背負って、この紐を引くと羽根が開くんです。ステージで僕が使えるようにって、トサカくんが高杉くんのアイデアだですよ。どう?」

「……似合うな」

「土方さんも、早くトサカくんたちと馴染んでくださいよね。みんな土方さんが心を開かないって悩んでいますよ」

「……」

「大福買ってきました。みんな来てるけど、ここで1人で食べる?」

「いや……みんなと一緒に食べよう」

「じゃ、行きましょう。ほら、肩間のシワ、とって」

……近藤さん。やはり俺はまだまだ未熟なようだ。

——現在の幕府、ひいては井伊直弼について一言!

井伊! てめえだけは絶対許さねえ! 耳の穴かっぽじって待ってろよ! とびっきりのRockを叩きこんでやるぜ!!

——まもなくクライマックスを迎えますが、轟轟(ファン)の皆さんに一言お願いします。

絶叫(クライ)! 熱狂(マックス)! 超絶頂(エクスタシー)! 最後まで、オレ様についてこい! 最高のRockでおまえら全員昇天(イカ)せてやるぜ!

——高杉さんにとってのRockとは?

幕府を倒して自由な音楽を取り戻す。そのためには、オレ様たちの生き様をRockに乗せて全力で歌う、それだけだ。



SHINSAKU TAKASUGI

吉田松陰の門下生であり、同門の桂とは幼なじみ。過去の出来事から幕府を憎むようになり、Rockで世の中を変えようとしている。Rockへの思いが強すぎるあまり、少々突っ走りがちな一面も。

MONTHLY RECOMMEND

★オープニング主題歌★



Jack
vistlip

●CD+DVD ¥1,800(+税) ●CD ¥1,200(+税)

『幕末Rock』のオープニングを飾るvistlipの13thシングル「Jack」が好評発売中。疾走感のあるギターサウンドと清涼感のある歌声に酔いしれる! 写真のアニメ盤のほか、特典映像などの異なる3種類のバージョンを発売。

★エンディング主題歌★



絶頂DAYBREAK
超魂團

●¥1,200(+税)

『幕末Rock』エンディングテーマは、谷山紀章、鈴木達央、森久保祥太郎、森川智之、小野賢章による超魂團の2ndシングル「絶頂DAYBREAK」! 絡み合う5人のシャウトが、最高の超絶頂(エクスタシー)を感じさせてくれる。

★Blu-ray & DVD★



幕末Rock 第1巻

●Blu-ray ¥8,800(+税) ●DVD ¥8,800(+税)
第1〜3話を収録した『幕末Rock』第1巻のBlu-ray&DVDがマーベラスから好評発売中! 映像特典としてイベント映像を収録するほか、スペシャル雷舞イベント(昼の部)チケット優先販売抽選申込券や特製CDが同梱される。

NOW ON SALE

NOW ON SALE

NOW ON SALE